令和６年度　第１回
岩手県道路メンテナンス会議

令和６年９月２日

議　事

１．これまでの活動経緯　【資料１】

２．令和５年度の点検結果（速報値）　【資料２】

３．令和６年度の活動計画（案）　【資料３】
（１）活動方針
（２）年間スケジュール
（３）道路メンテナンス会議開催時期等
（４）技術力向上、点検の効率化
（５）広報活動

４．技術支援　【資料４】

1. これまでの活動経緯

メンテナンス会議の目的

【会議設立趣意】

- インフラの老朽化対策が社会的な課題
- 地方自治体においても、道路インフラを適正に維持管理していくことが重要
- 特に市町村では、道路構造物の維持管理についての**技術ノウハウや土木技術系職員が不足**しているなどの課題
- 今後は、点検や計画策定の定期的な実施に加え、それに基づく修繕の実施も大きな課題
- 国において策定された「インフラ長寿命化基本計画」に基づき、各インフラの管理者は、「インフラ長寿命化計画」及び「個別施設毎の長寿命化計画を策定する必要あり
- これらを踏まえ、橋梁・トンネル等の定期的な点検がスタートしようとするこの機に、**道路管理者が連携**しながら、**技術力の向上**、**インフラの長寿命化の推進**、さらには道路インフラの維持管理についての**情報共有や課題解決への連携**を深め、道路の管理を効果的に行っていくことが急務
- これらの取り組みに当たっては、個々の道路管理者で対応するよりも**県内道路管理者が一体となって対応することが効果的**であり、そのための新たな組織が必要

1. これまでの活動経緯

メンテナンス会議の目的

【規約】

（事業）第3条　会議は第2条の目的を推進するため、次の事業を実施する。

（1）道路メンテナンスに関する情報共有に関する事業
（技術基準説明会や現地研修会の実施、損傷事例や対応事例、点検や措置状況等）

（2）関係者の意見調整に関する事業
（点検、補修等に重点的に取り組むべき路線に関する意見調整、対外協議に関する調整等）

（3）国民・道路利用者等を対象とした広報に関する事業
（点検結果や構造物の健全度に関する情報発信、老朽化対策に関する関心と理解の醸成等）

（4）前各号に挙げるものの他、会議の設立の目的に沿った活動の企画及び実施に関する事業

1. これまでの活動経緯

岩手県道路メンテナンス会議の活動記録

年度	月	会議開催	研修・講習会	広報活動
2014（H26）	4～6	5/20　第1回道路メンテナンス会議（設立）		6/24～7/4　道の駅石神の丘パネル展示
	7～9	9/5　第2回メンテナンス会議	8/27　橋梁点検研修会（浅岸橋） 参加者59名 9/26　両磐地区橋梁点検現場研修会 （大久保橋・谷起島橋）参加者29名	7/14～24　道の駅石鳥谷パネル展示 7/28～8/7　道の駅たろうパネル展示 8/1～29　岩手県庁県民室パネル展示
	10～12			10/25　古くなった橋や直した橋の見学会 （浅岸橋・北山こ線橋）一般参加者18名
	1～3	1/15　第3回メンテナンス会議 3/10　こ道橋連絡会議（設立）		
2015（H27）	4～6	6/2　第1回道路メンテナンス会議		
	7～9	8/27　第2回メンテナンス会議		
	10～12		12/15　メンテナンス研修会 （新田橋・花原市Tn）参加者55名	11/14　トンネル現場見学会 （落合Tn・新区界Tn）一般参加者17名 12/18～1/29　道の駅にしねパネル展示 12/25～1/4　道の駅雫石あねっこパネル展示
	1～3	1/19　第3回メンテナンス会議		1/5～14　道の駅石鳥谷・たろうパネル展示 1/15～24　道の駅石神の丘・やまびこ館パネル展示 1/25～2/4　道の駅区界高原・みやこパネル展示 2/5～14　道の駅遠野風の丘・くじパネル展示
2016（H28）	4～6			
	7～9	7/4　第1回メンテナンス会議 8/3　こ道橋連絡会議		9/22　盛岡市「バスの日」まつりin大通り 9/25　トラックフェスタ2016in宮古 パネル展示
	10～12		10/31　橋梁補修等現地研修会 （日金橋・新井田橋）　参加者41名	11/20　中津川の橋をめぐる散策見学会 （中津川にかかる5橋）一般参加者26名）
	1～3	3/9　第2回メンテナンス会議 道路鉄道連絡会議（設立）		

1. これまでの活動経緯

岩手県道路メンテナンス会議の活動記録

年度	月	会議開催	研修･講習会	広報活動
2017（H29）	4～6			
	7～9	7/28 第1回メンテナンス会議 こ道橋連絡会議	9/20 既設橋の耐震対策講習会 （雫石川橋） 参加者63名	
	10～12	12/21 第2回メンテナンス会議	12/5 トンネル補修等現地研修会 （松野Tn･白井Tn） 参加者28名	
	1～3	2/14 第3回メンテナンス会議 道路鉄道連絡会議		
2018（H30）	4～6			
	7～9	8/7 メンテナンス会議		9/29 岩手県版メンテナンス年報公表
	10～12		10/4 既設橋の耐震対策現場見学会 （雫石川橋） 参加者45名 11/28 橋梁耐震補強等現地研修会 (新太田川橋) 参加者40名	
	1～3	2/8 メンテナンス会議 道路鉄道連絡会議		

1. これまでの活動経緯

岩手県道路メンテナンス会議の活動記録

年度	月	会議	研修会・講習会・技術支援	広報活動
2019 (H31) (R元)	4 5 6	4/11　定期点検要領等改定説明会 6/12　事務局会議		
	7 8 9	8/22　第1回道路メンテナンス会議		
	10 11 12		11/26　橋梁補修及び耐震補強工事 現場講習・見学会 場所：前沢南こ線橋（奥州市） 参加者：19名 12/13　溝橋点検講習会 場所：砂込BOX（滝沢市） 参加者：12名	10/7　県版道路メンテナンス概要公表 10/18～　道路インフラ老朽化対策 ポスター展示 （県内道の駅14箇所）
	1 2 3	2/20　第2回道路メンテナンス会議 2/20　道路鉄道連絡会議		

1. これまでの活動経緯

資料1－2

岩手県道路メンテナンス会議の活動記録

年度	月	会議	研修会・講習会・技術支援	広報活動
2020（R2）	4,5,6			
	7 8 9	7/ 7　事務局会議(東北) 8/27　第1回道路メンテナンス会議		
	10 11 12		10/ 5　久慈橋現地調査(県メンテナンス支援団) 参加者：16名 10/ 9　橋梁補修工事現場講習会（内陸） 場所：滝名川橋(NEXCO 紫波町) 参加者：24名 11/ 5　点検支援技術現場講習会(内陸) 場所：田瀬橋(釜石道 花巻市東和町) 参加者：19名 11/20　溝橋点検講習会(内陸) 場所：砂込BOX（滝沢市） 参加者：18名 11/24　溝橋点検講習会（沿岸北部） 場所：市道　西木戸場線BOX（久慈市） 参加者：6名 11/25　溝橋点検講習会(沿岸南部) 場所：法定外道路BOX（陸前高田市） 参加者：6名	11/19　県版道路メンテナンス概要公表 11/24～　道路インフラ老朽化対策ポスター展示 （県内道の駅14箇所）
	1 2 3	2/17　第2回道路メンテナンス会議 道路鉄道連絡会議		

1. これまでの活動経緯

資料１－２

岩手県道路メンテナンス会議の活動記録

年度	月	会議	研修会・講習会・技術支援	広報活動
2021（R3）	4 5 6			
	7 8 9	6/11　事務局会議 8/26　第１回道路メンテナンス会議		
	10 11 12	11/12　道路メンテナンス会議（臨時）	10/20　橋梁補修工事現地講習会 現地：金ケ崎大橋（奥州市） 参加者：47名 11/30　溝橋点検及び点検支援技術講習会（内陸） 現地：滝沢ICﾗﾝﾌﾟ砂込BOX 参加者：21名	11/ 8～高校生との協働による橋梁点検、県政TV番組放映 11/29　岩手の道路メンテナンス概要公表、岩手河国Twitter 11/30～道路ｲﾝﾌﾗ老朽化対策ﾎﾟｽﾀｰ展示　県内道の駅14箇所
	1 2 3	2/15　第２回道路メンテナンス会議 2/15　道路鉄道連絡会議		

資料１－２

岩手県道路メンテナンス会議の活動記録

年度	月	会議	研修会・講習会・技術支援	広報活動
2022（R4）	4 5 6	6/8_(局)事務局会議		岩手河国Twitter動画投稿 点検支援技術を活用したﾄﾝﾈﾙ点検
	7 8 9	8/30_第１回道路メンテナンス会議	8/30_橋梁点検講習会 （PC橋の点検ポイント） Web開催、参加者：51名 9/27_点検支援技術講習会 現地：両石高架橋（釜石市） 参加者：30名	
	10 11 12		10/28_橋梁架替工事現場及び 点検支援技術講習会 現地：徳田橋（盛岡市） 参加者：59名 10/31～12/13_高校生との協働による橋梁点検（現地点検） 盛岡工業高校（生徒8人）、久慈工業高校（生徒5人） 黒沢尻工業高校（生徒8人）、一関工業高校（生徒6人） 花巻農業高校（生徒5人） 12/9_溝橋点検講習会 現地：国道45号ボックス（野田村） 参加者：15名	
	1 2 3	2/7_第２回道路メンテナンス会議・ 道路鉄道連絡会議		・1/31県版「道路メンテナンス概要」公表 ・道路インフラ老朽化対策ポスター 展示（県内道の駅全３６箇所、事務所ロビー）

1. これまでの活動経緯

岩手県道路メンテナンス会議の活動記録

年度	月	会議	研修会・講習会・技術支援	広報活動
2023（R5）	4 5 6	6/16_(局)事務局会議		
	7 8 9	8/29_第１回道路メンテナンス会議		7/10～7/21_5か年加速化対策事例パネル展を県庁舎1階県民室で開催
	10 11 12		10/18_溝橋点検及び点検支援技術講習会 現地：46号BOX（雫石町） 参加者：24名 10/24_溝橋点検及び点検支援技術講習会 現地：4号南大橋（盛岡市） 参加者：24名 10/26_システム吊り足場見学会及び溝橋点検講習会 現地：普代1号橋（田野畑村）、三陸道ボックス（普代村） 参加者：29名 11/6～11/28_高校生との協働による橋梁点検（現地点検） 盛岡工業高校（生徒6人）、久慈工業高校（生徒2人） 黒沢尻工業高校（生徒6人）、一関工業高校（生徒6人） 花巻農業高校（生徒9人）	12/11～12/22_5か年加速化対策事例【令和5年度更新版】パネル展を県庁舎1階県民室で開催
	1 2 3	2/5_第2回道路メンテナンス会議・ 道路鉄道連絡会議・ こ道橋連絡会議		・1/17県版「道路メンテナンス概要」公表 ・道路インフラ老朽化対策ポスター 展示（県内道の駅全36箇所、事務所ロビー）

3. 令和5年度の点検結果（速報値）

資料２－１

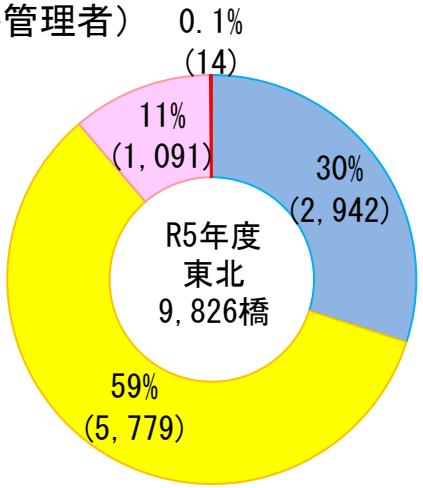
（１）橋梁の判定区分

東北全体

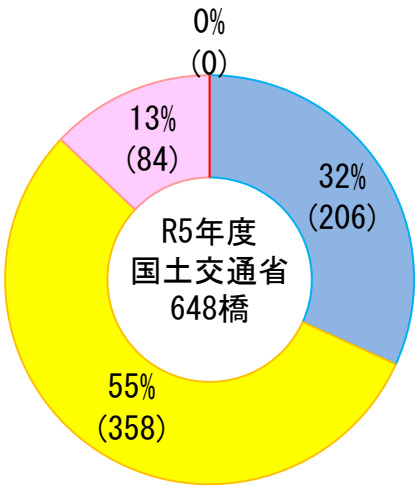
○橋梁では東北（全道路管理者）における
判定区分の割合は、Ⅰ 30%、Ⅱ 59%、Ⅲ 11%、Ⅳ 0.1%

管理者	施設数	R5点検実施数	R5判定区分			
			Ⅰ	Ⅱ	Ⅲ	Ⅳ
国土交通省	4,262	648	206	358	84	0
高速道路会社	3,025	599	129	402	68	0
県・政令市	17,009	2,845	733	1,709	403	0
市町村	49,178	5,734	1,874	3,310	536	14
合計	73,474	9,826	2,942	5,779	1,091	14

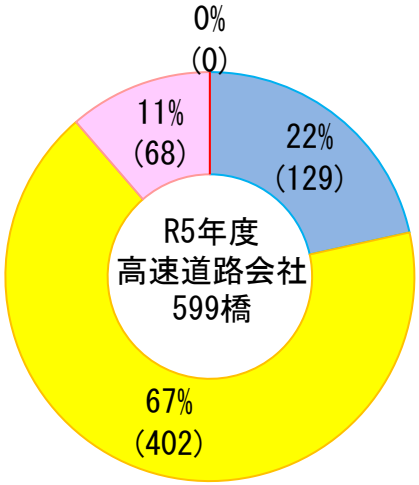
（全道路管理者）



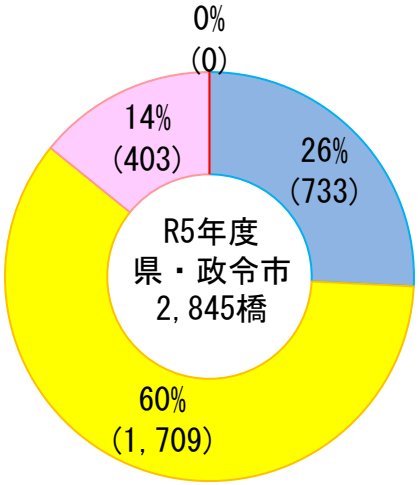
（国土交通省）



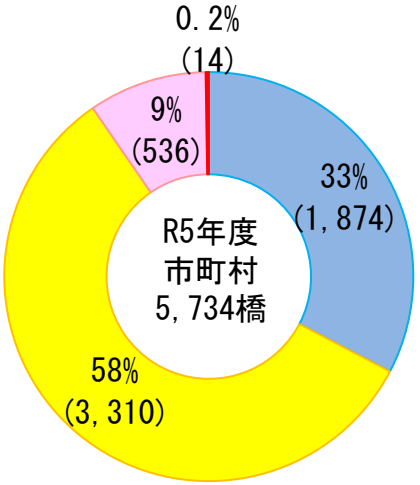
（高速道路会社）



（県・政令市）



（市町村）



※「道路メンテナンス会議」調べ（令和6年3月末時点）
※数値は速報値であり、精査によって変更する場合がある
※施設数は撤去済・廃止済等の施設を除く
※国の県跨ぎ施設は、事務所所在地県にて集計

Ⅰ：健全　Ⅱ：予防保全段階　Ⅲ：早期措置段階　Ⅳ：緊急措置段階

2. 令和5年度の点検結果（速報値）

資料２－１

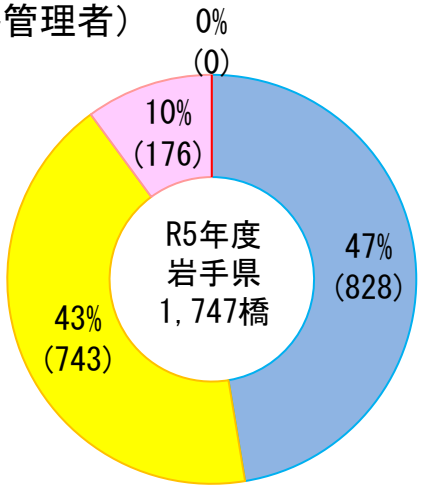
（１）橋梁の判定区分

岩手県

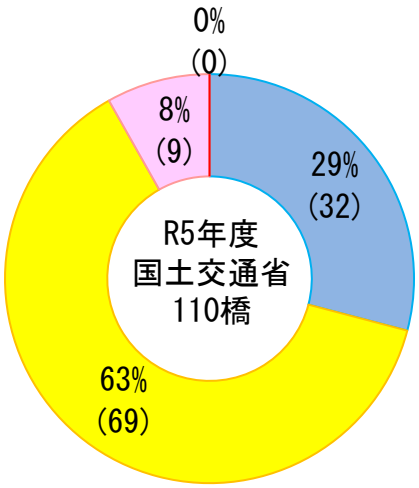
○橋梁では岩手県（全道路管理者）における
判定区分の割合は、Ⅰ 47%、Ⅱ 43%、Ⅲ 10%、Ⅳ 0%

管理者	施設数	R5点検実施数	R5判定区分			
			Ⅰ	Ⅱ	Ⅲ	Ⅳ
国土交通省	844	110	32	69	9	0
高速道路会社	689	129	13	82	34	0
県	2,744	401	195	165	41	0
市町村	9,833	1,107	588	427	92	0
合計	14,110	1,747	828	743	176	0

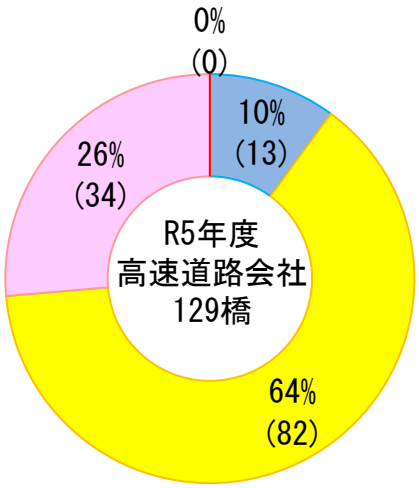
（全道路管理者）



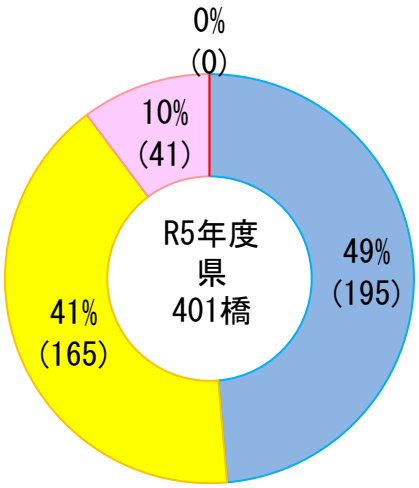
（国土交通省）



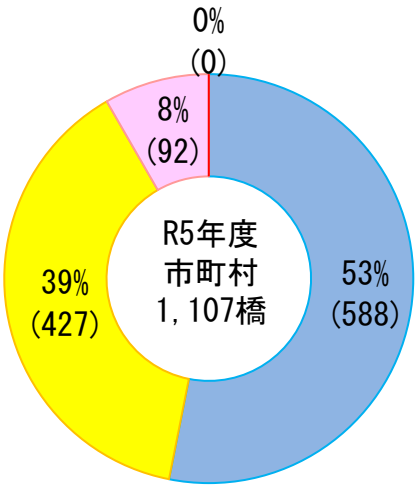
（高速道路会社）



（県）



（市町村）



※「道路メンテナンス会議」調べ（令和6年3月末時点）
※数値は速報値であり、精査によって変更する場合がある
※施設数は撤去済・廃止済等の施設を除く
※国の県跨ぎ施設は、事務所所在地県にて集計

Ⅰ：健全　Ⅱ：予防保全段階　Ⅲ：早期措置段階　Ⅳ：緊急措置段階

2. 令和5年度の点検結果（速報値）

資料２－２

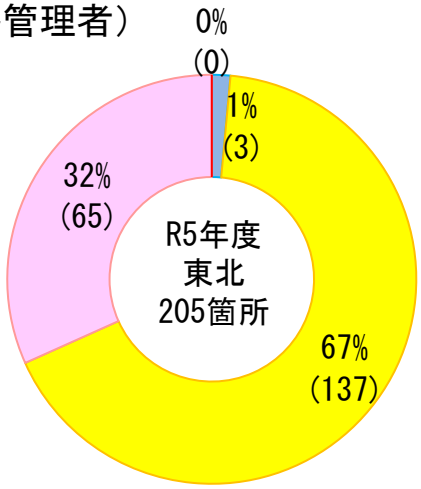
（２）トンネルの判定区分

東北全体

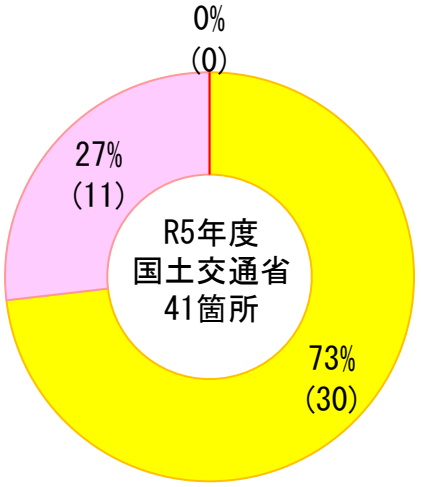
○トンネルでは東北（全道路管理者）における
判定区分の割合は、Ⅰ 1%、Ⅱ 67%、Ⅲ 32%、Ⅳ 0%

管理者	施設数	R5点検実施数	R5判定区分			
			Ⅰ	Ⅱ	Ⅲ	Ⅳ
国土交通省	285	41	0	30	11	0
高速道路会社	128	26	0	11	15	0
県・政令市	609	107	2	75	30	0
市町村	163	31	1	21	9	0
合計	1,185	205	3	137	65	0

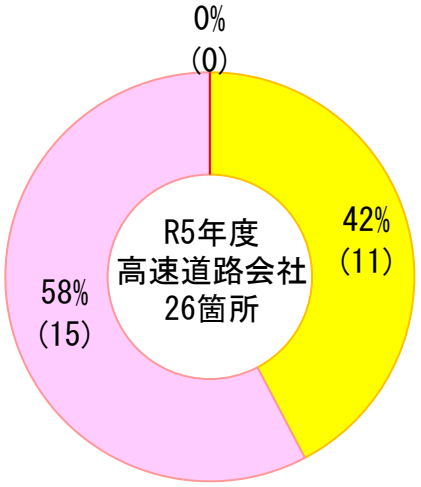
（全道路管理者）



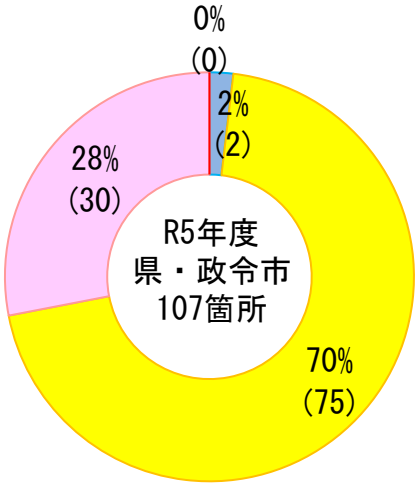
（国土交通省）



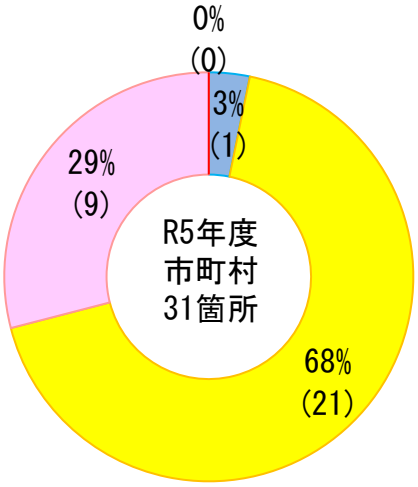
（高速道路会社）



（県・政令市）



（市町村）



※「道路メンテナンス会議」調べ（令和6年3月末時点）
※数値は速報値であり、精査によって変更する場合がある
※施設数は撤去済・廃止済等の施設を除く
※国の県跨ぎ施設は、事務所所在地県にて集計

Ⅰ：健全　Ⅱ：予防保全段階　Ⅲ：早期措置段階　Ⅳ：緊急措置段階

2. 令和5年度の点検結果（速報値）

資料２－２

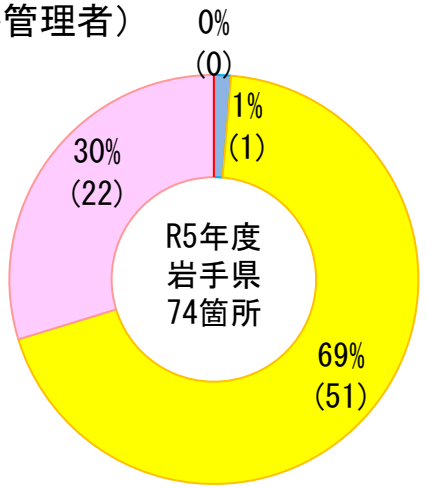
（２）トンネルの判定区分

岩手県

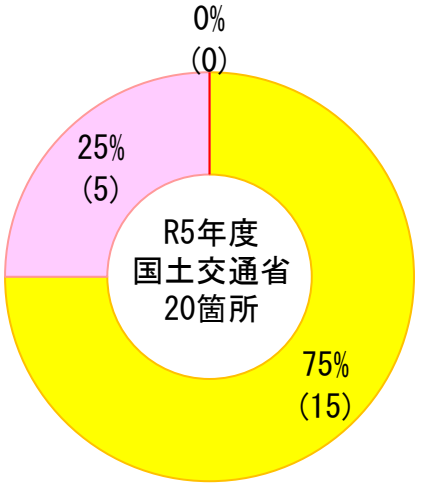
○トンネルでは岩手県（全道路管理者）における
判定区分の割合は、Ⅰ 1%、Ⅱ 69%、Ⅲ 30%、Ⅳ 0%

管理者	施設数	R5点検実施数	R5判定区分			
			Ⅰ	Ⅱ	Ⅲ	Ⅳ
国土交通省	121	20	0	15	5	0
高速道路会社	29	9	0	3	6	0
県	189	42	1	32	9	0
市町村	42	3	0	1	2	0
合計	381	74	1	51	22	0

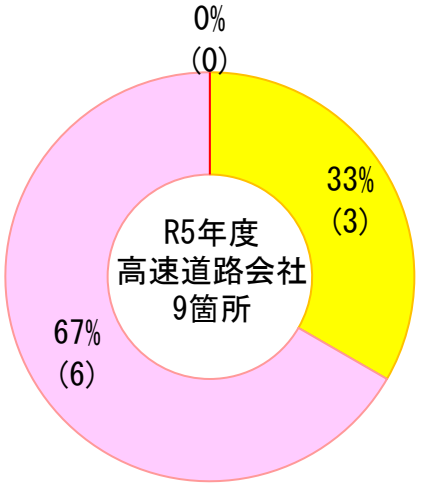
（全道路管理者）



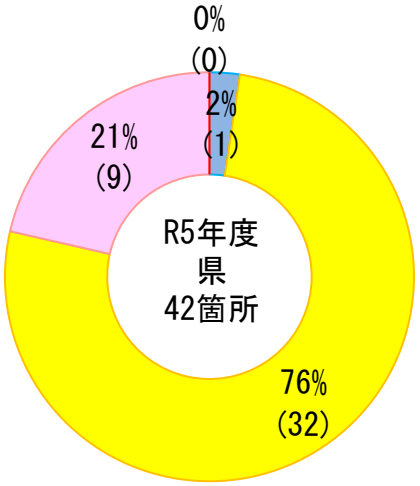
（国土交通省）



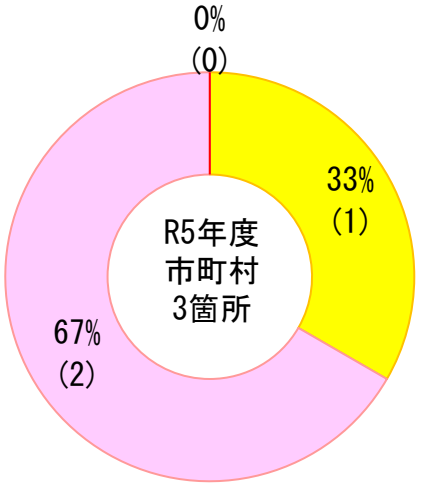
（高速道路会社）



（県）



（市町村）



※「道路メンテナンス会議」調べ（令和6年3月末時点）
※数値は速報値であり、精査によって変更する場合がある
※施設数は撤去済・廃止済等の施設を除く
※国の県跨ぎ施設は、事務所所在地県にて集計

Ⅰ：健全　Ⅱ：予防保全段階　Ⅲ：早期措置段階　Ⅳ：緊急措置段階

2. 令和5年度の点検結果（速報値）

資料２－３

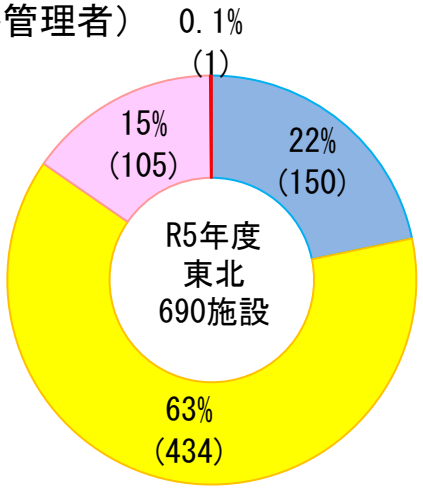
（３）道路附属物等の判定区分
（シェッド・大型カルバート・横断歩道橋・門型標識等）

○道路附属物等では東北（全道路管理者）における判定区分の割合は、Ⅰ 22%、Ⅱ 63%、Ⅲ 15%、Ⅳ 0.1%

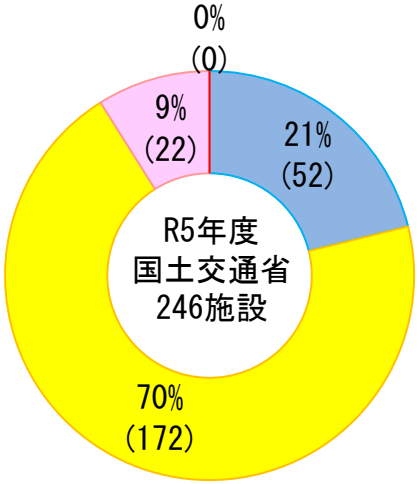
東北全体

管理者	施設数	R5点検実施数	R5判定区分			
			Ⅰ	Ⅱ	Ⅲ	Ⅳ
国土交通省	1,322	246	52	172	22	0
高速道路会社	913	184	82	90	12	0
県・政令市	1,110	214	9	141	63	1
市町村	255	46	7	31	8	0
合計	3,600	690	150	434	105	1

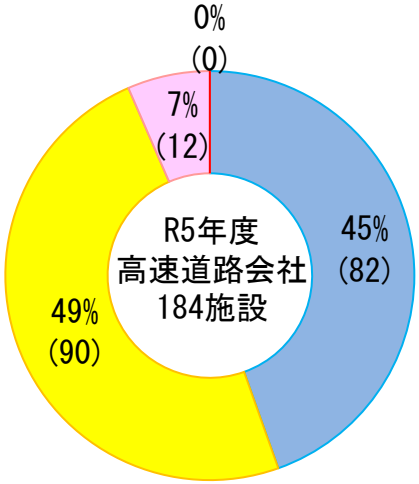
（全道路管理者）



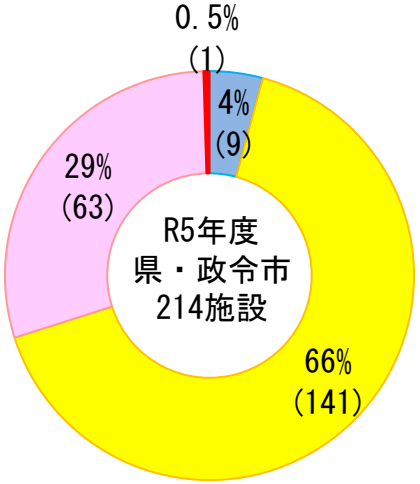
（国土交通省）



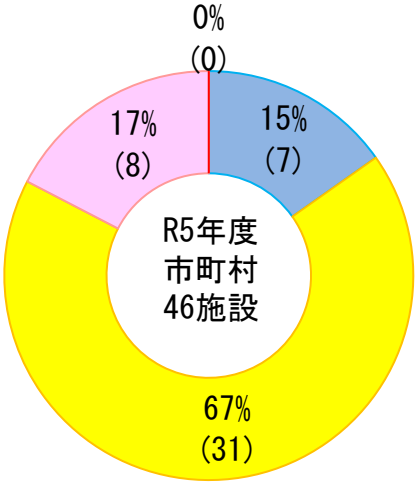
（高速道路会社）



（県・政令市）



（市町村）



※「道路メンテナンス会議」調べ（令和6年3月末時点）
※数値は速報値であり、精査によって変更する場合がある
※施設数は撤去済・廃止済等の施設を除く
※国の県跨ぎ施設は、事務所所在地県にて集計

Ⅰ：健全　Ⅱ：予防保全段階　Ⅲ：早期措置段階　Ⅳ：緊急措置段階

2. 令和5年度の点検結果（速報値）

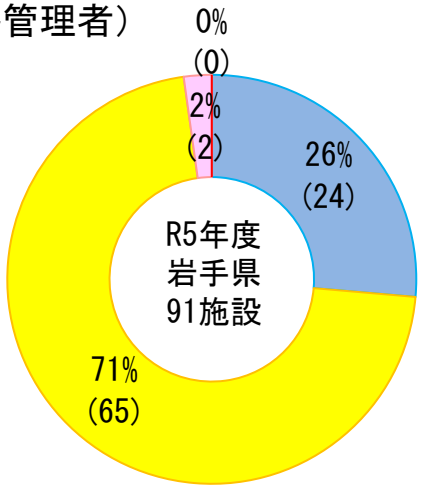
（３）道路附属物等の判定区分
（シェッド・大型カルバート・横断歩道橋・門型標識等）

岩手県

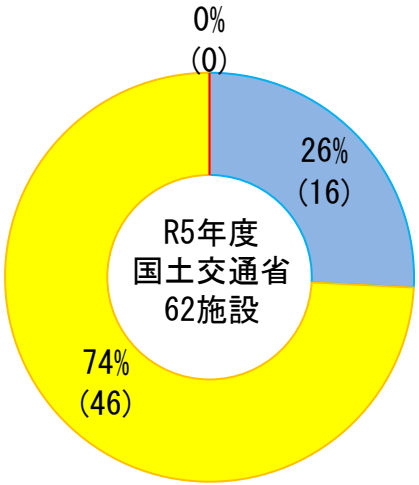
○道路附属物等では岩手県（全道路管理者）における
判定区分の割合は、Ⅰ 26%、Ⅱ 71%、Ⅲ 2%、Ⅳ 0%

管理者	施設数	R5点検実施数	R5判定区分			
			Ⅰ	Ⅱ	Ⅲ	Ⅳ
国土交通省	327	62	16	46	0	0
高速道路会社	173	25	8	15	2	0
県	151	3	0	3	0	0
市町村	55	1	0	1	0	0
合計	706	91	24	65	2	0

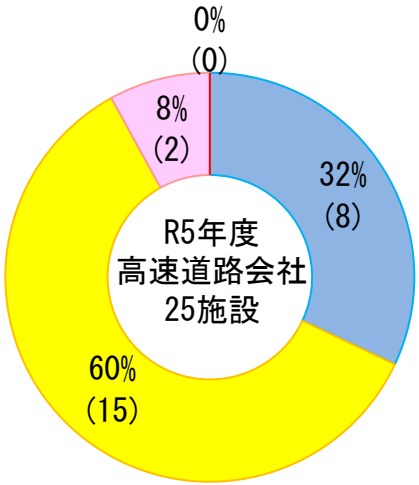
（全道路管理者）



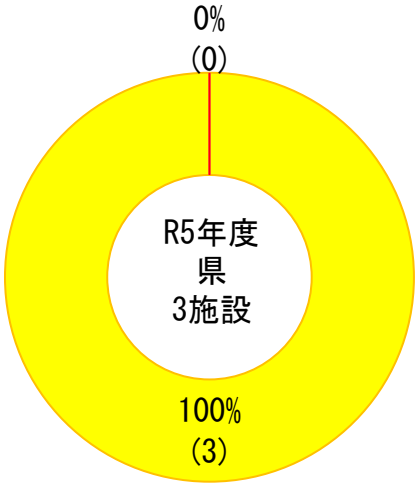
（国土交通省）



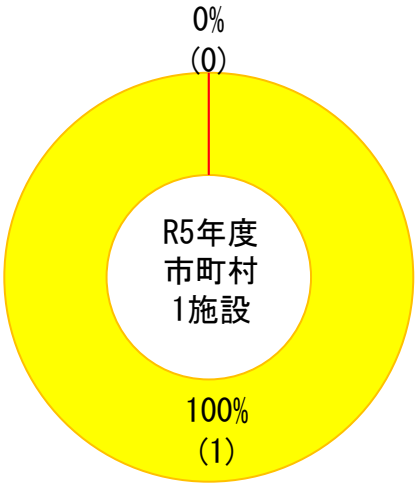
（高速道路会社）



（県）



（市町村）



※「道路メンテナンス会議」調べ（令和6年3月末時点）
※数値は速報値であり、精査によって変更する場合がある
※施設数は撤去済・廃止済等の施設を除く
※国の県跨ぎ施設は、事務所所在地県にて集計

Ⅰ：健全　Ⅱ：予防保全段階　Ⅲ：早期措置段階　Ⅳ：緊急措置段階

3. 令和6年度の活動計画(案)

資料３－１

(１)活動方針

①市町村の技術支援に重点

- 点検支援技術活用講習会
- 新人市町村職員講習会
- 小規模橋梁点検技術講習会
- 「県内道路メンテナンス支援団」

⇒直接現地や役場に出向いて、市町村への技術支援を実施

②広報の拡充(情報発信)

- 道の駅での広報を継続(老朽化の現状や対策による効果の発信)
- 県版「道路メンテナンス概要」を公表

③効率的に会議を開催

- 会議同日に、道路鉄道連絡会議、こ道橋連絡会議を開催
- 会議開催日は議会日程に配慮

3. 令和6年度の活動計画(案)

資料３－２

(２)年間スケジュール(岩手県)

年度	月	会議	研修・講習会	広報活動
2024 (R6)	4			
	5			
	6			7/1～7/12_5か年加速化対策事例【令和6年6月更新版】パネル展を県庁舎1階県民室で開催
	7	7/9(局)事務局会議	橋梁初級Ⅰ研修(Ⅰ期)(7/22～7/26)※	
	8		橋梁初級Ⅰ研修(Ⅱ期)(8/26～30)※	
	9	9/2第１回道路メンテナンス会議	道路技術(トンネル初級)研修(9/17～20)※ 高校生と協働で橋梁点検(岩手県)	
	10		道路技術(橋梁中級)研修(10/29～11/1)※ 橋梁補修工事現場講習会 点検支援技術講習会	
	11		溝橋点検講習会	県版「道路メンテナンス概要」公表 道路インフラ老朽化対策ポスター展示 (県内道の駅全36箇所、事務所ロビー)
	12			
	1			
	2	第２回　道路メンテナンス会議 道路鉄道連絡会議 こ道橋連絡会議		
	3			

※青字は整備局主催研修

3. 令和6年度の活動計画(案)

資料３－３

○道路メンテナンス会議

第1回:本日

- 令和5年度の点検結果
- 令和6年度の活動方針の決定
- 講習会、研修、広報等の実施方針
- 道路鉄道連絡会議、こ道橋連絡会議に向けた作業確認

第2回:令和7年1～2月

- 令和6年度の活動報告
- 2巡目点検施設の修繕等措置の実施状況

3. 令和6年度の活動計画(案)

資料３－３

○道路鉄道連絡会議、こ道橋連絡会議

道路鉄道連絡会議

開催日程:令和7年1～2月

議題(案):

- 跨線橋の点検実施状況
- 跨線橋の点検・修繕計画
- 鉄道管理者からの要望事項等

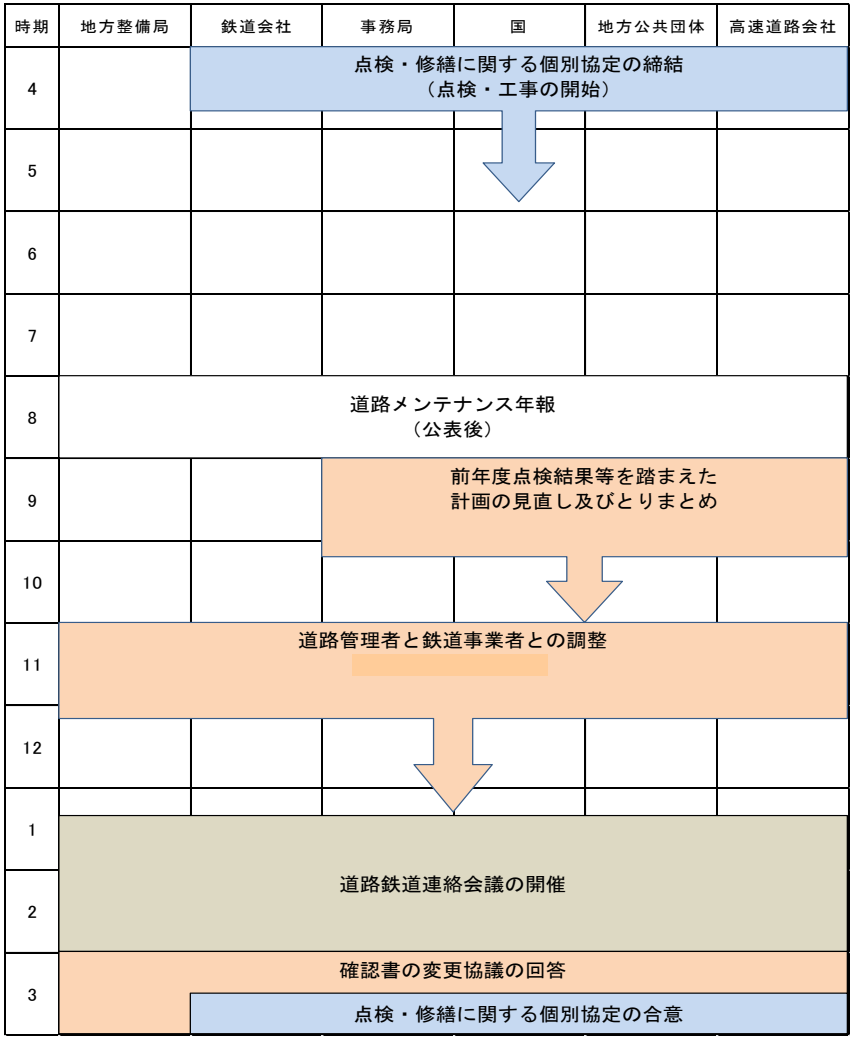
こ道橋連絡会議

開催日程:令和7年1～2月

議題(案):

- 法定外施設の点検実施状況
- こ道橋管理者からの要望事項等

＜道路鉄道連絡会議の年間予定＞



3. 令和6年度の活動計画(案)

資料３－４

(３)技術力向上、点検の効率化

○道路メンテナンス講習会

対　　象：地方公共団体職員
目　　的：地方公共団体職員の技術力育成
講習会名：橋梁補修工事現場講習会（10月開催予定）
　　点検支援技術講習会　（10月開催予定）
　　溝橋点検講習会　（11月開催予定）

▲R5橋梁点検講習会状況

▲R4溝橋点検講習会状況

▲R5点検支援技術講習会状況
（小型ドローン）

▲R5橋点検講習会状況（座学）

○高校生との協働による橋梁点検

対　　象：県内の土木系学科の高校生
目　　的：インフラメンテナンスを担う土木技術者の担い手の確保・育成を推進

▲R5実施状況

3. 令和6年度の活動計画(案)

(４)技術力向上、点検の効率化

○地方自治体への支援(東北地方整備局主催研修)

※令和5年度の実施状況:延べ14名の地方公共団体職員が受講

【令和６年度研修（計画）】

①道路構造物管理実務者研修

〈東北地方整備局〉

対　　象:地方公共団体職員及び直轄職員

目　　的:地方公共団体の職員の技術力育成のため、
定期点検要領に基づく点検に必要な知識・技能等
を習得するための研修

下表4研修は全て全国統一のカリキュラム

橋梁初級(Ⅰ期、Ⅱ期)は同内容を2回開催予定)

橋梁初級:法に基づく点検において最低限必要な技能と知識について

橋梁中級:補修、補強に関する研修

研修名	開催時期	募集期間	募集定員	申し込み(参加)状況 (　)は地公体職員数
橋梁初級(Ⅰ期)	7/22～7/26	5/31まで	20名	21名(12名)
橋梁初級(Ⅱ期)	8/26～8/30	5/31まで	20名	18名(6名)予定
トンネル初級	9/17～9/20	5/31まで	20名	11名(0名)予定
橋梁中級	10/29～11/1	5/31まで	20名	12名(3名)予定

3. 令和6年度の活動計画(案)

資料３－４

(５)広報活動

道路インフラ老朽化対策ポスターの掲示

■掲示時期:令和5年2月～
■掲示場所:県内道の駅　全36箇所
　　事務所ロビー

道の駅「平泉」での掲示状況写真

5か年加速化対策事例パネル展の開催

■掲示時期:令和6年7月1日～12日
■掲示場所:県庁舎1階県民室

道路インフラの老朽化対策の取組についても紹介

ホームページでも紹介→

4. 技術支援

県内道路メンテナンス支援団

道路施設の点検や保全関係の技術的課題に係る自治体からの疑問や相談に対応するアドバイザーチームとして、『県内道路メンテナンス支援団』を設置
直接現地や役場に出向いて、市町村への技術的助言・支援を実施

市町村管理の道路施設（橋梁、トンネル、附属物、舗装、土工等）

支援

支援目的・内容

定期点検促進

予防保全、修繕に係る技術的課題の解決

相談

県内道路メンテナンス支援団

損傷が著しいと診断された橋梁の対応方策について相談
⇒県内道路メンテナンス支援団で現地を確認し
措置方法等について助言

例えば、
○補修の優先順位を付けるための知恵を貸してほしい。
○点検要領の勉強会を役場で開催したい。
○劣化状況を見に来てアドバイスしてほしい。
などなど気軽な相談を。

＜実施事例（岩手県）R2.10＞

令和2年10月5日
岩手県久慈市から、市道二十八日町新井田線に架かる久慈橋（昭和10年架設）・久慈歩道橋（昭和49年架設）の損傷に関して、今後の対応方針について相談があった。
⇒久慈市役所で、点検・補修経緯や課題、今後の方針について説明を受けた後、
現地を確認し、損傷原因の推定、措置方法、財政制度、直轄診断・修繕制度等今後の対応について助言を行った。

4. 技術支援

急速に老朽化する社会資本の対策を強化するため、点検データ等を活かした、より戦略的・効率的なメンテナンスを推進するための組織として、令和5年4月1日に「東北道路メンテナンスセンター」を設置しました。
東北道路メンテナンスセンターでは、直轄国道の橋梁点検・診断で培ったノウハウを活用し、地方公共団体向けの技術相談を行っています。

技術相談のながれ

いま、多くの道路管理者が、インフラメンテナンスの人材や技術力、予算不足という課題を抱えています。
東北道路メンテナンスセンターでは、メンテナンスに関する技術的な助言やサポートを実施しています。

※技術相談に係る費用負担はありません。ただし、相談内容により他機関の協力が必要となった際は、費用負担が生じる場合があります。

相談受付

電話もしくはメールでお問い合わせください。
ご相談を受け付けた後、担当者からお返事します。

【窓口】 東北道路メンテナンスセンター　技術課
【連絡先】電話　022－352－3811（代表）
メール　thr-tohoku-mc@ki.mlit.go.jp

「点検のポイントを教えてほしい。」
「損傷の原因が分からない。」
「点検の診断結果が正しいか教えてほしい。」
「補修方法の基準や選定方法がわからない。」
「点検支援技術を使ってみたいが、どんな技術があるのか教えてほしい。」
「技術力向上のため研修講師をしてほしい。」
等、現場で困っていることをご相談ください。

↓

相談内容の確認

お手持ちの資料（橋梁台帳、点検調書等）を準備いただきご相談内容をお聞かせください。
必要に応じて、打ち合わせ（web会議システムでも可能）や現地調査準備なども行います。

回答

打ち合わせや現地調査等が不要な場合は、ご提供いただいた資料を参考にメールにて回答します。

↓

現地調査

ご相談内容によっては、現地調査を実施して、実際に対象橋梁や道路状況等を見ながらメンテナンスセンター職員他が現地にて技術的な説明を行います。

↓

技術的助言・情報提供

相談内容に対する技術的助言や情報提供を行います。
また、必要に応じて調査報告書等のレポートも作成し提供します。

国土交通省　東北地方整備局
東北道路メンテナンスセンター
〒985-0842 宮城県多賀城市桜木三丁目6-1
電話 022-352-3811（代表） Fax 022-365-7899（代表）

交通アクセス
・ＪＲ仙石線の多賀城駅から徒歩20分、車で約10分。
・バスでお越しの際は、多賀城駅前「2番のりば」から宮城交通 汐見台団地線 菖蒲田行きに乗車して「桜木三丁目」で下車、目の前（約10分）。

（Ｒ６.4月）

令和5年度の技術相談

No.	種別	相談内容
1	資料照会	「設計施工マニュアル（橋梁編）」に記載の数値根拠について
2	技術助言	損傷が著しい人道橋の補修可否について
3	資料照会	「設計施工マニュアル（橋梁編）」の改訂内容について
4	技術助言	橋梁撤去のコスト縮減、工事監督への助言等について
5	技術助言	長大橋の補修方針について
6	技術助言	プレテンションＩ桁 跨線橋の補修方法について
7	技術助言	床版損傷の非破壊調査結果について
8	技術助言	下部工断面補修工法の管理項目設定について
9	技術助言	道路橋・歩道橋兼用の橋脚の定期点検について
10	技術助言	落橋防止装置の省略の考え方等について
11	技術助言	老朽化した橋梁の補修可否について
12	技術助言	遊間異常がある橋梁の対応方針について
13	技術助言	有害物質が含有した塗装の除去工法について
14	技術助言	橋梁点検におけるボルト一群の考え方について

【合同現地調査・報告書提供】